

○議長 赤嶺奈津江さん これから本日の会議を開きます。本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。

開議（午前10時00分）

日程第1．会議録署名議員の指名

○議長 赤嶺奈津江さん 日程第1．会議録署名議員の指名を行います。本日の会議録署名議員は、会議規則第127条の規定によって1番 玉城陽平議員、2番 大城重太議員を指名します。

これから、議案の上程に入ります。

日程第2．議案第20号 令和5年度南風原町一般会計予算

○議長 赤嶺奈津江さん 日程第2．議案第20号 令和5年度南風原町一般会計予算についてを議題とします。まず、提出者から提案理由の説明を求めます。副町長。

○副町長 新垣吉紀君 おはようございます。議案第20号 令和5年度南風原町一般会計予算 令和5年度南風原町の一般会計の予算は、次に定めるところによる。各款項の説明はそれぞれの部長が行います。私からは、令和5年度一般会計財政総括を申し上げます。

はじめに 本町の令和5年度予算編成は、「第五次南風原町総合計画（後期基本計画）」に掲げた「ともにつくる黄金南風の平和郷」の実現を目指し6つの「まちづくりの目標」に掲げた各施策を推進することを基本方針とし、併せて第3次財政健全化計画により縮減していた予算についても見直しを行い編成をいたしました。歳入面では、個人町民税、固定資産税、地方消費税交付金及び地方交付税で増を見込む一方で、臨時財政対策債は減を見込んでおります。また、国庫支出金においては、出産・子育て応援交付金等の皆増があるものの保育所等整備交付金、新型コロナウイルスワクチン接種対策費、国庫負担金の皆減等により減となっております。歳出面では、北丘小学校体育館等設備整備事業、保育所等整備交付金事業、新型コロナウイルスワクチン接種対策事業で減となる一方、出産子育て応援給付金をはじめとした子育て支援、障害者自立支援給付費、障害児通所給付費などの障害者福祉に係る経費、道路交通安全施設等整備事業、橋梁等維持改良事業などの道路橋梁に係る事業の増等により微増となっております。全体的な予算の配分は、各種子育て、

福祉サービスを重点的に教育環境の充実、産業の振興、まちづくりの推進、災害対策など幅広い予算配分での予算計上となっております。その結果、令和5年度一般会計予算の規模は158億4,028万3,000円で、対前年度比2,471万9,000円（0.2%）の増となります。

主な事業でございます。令和5年度予算における主要事業については、6ページからの別表1に掲げているとおりでございます。申し訳ございません。別表1で8ページをお願いします。ナンバー105、土木費の土地地区画整理事業、これは令和5年度当初予算が2億7,161万3,000円となっておりますが、2億7,367万3,000円に訂正をお願いいたします。増減額が4,305万円、増減率が18.7%でございます。もう一度申し上げます。令和5年度当初が2億7,367万3,000円、増減額が4,305万円、増減率が18.7%で修正をお願いいたします。続けます。普通建設事業は新規事業として、議会映像インターネット配信事業、橋梁等維持改良事業、道路交通安全施設等整備事業、黄金森公園整備事業、小学校照明LED化事業、小中学校施設環境整備事業を計上し、継続事業として町道14号線道路改良事業、河川整備事業、津嘉山公園整備事業、津嘉山中央街路事業、これは第2工区でございます。北丘小学校体育館等整備事業などを計上しております。ソフト面の主な新規事業として、高齢者保健福祉計画策定事業、障害者計画策定事業、医療的ケア児保育支援事業、家庭教育支援事業などを計上し、継続事業としてふるさと納税推進事業、介護給付訓練等給付事業、認可保育園事業補助、学童保育事業補助、こども医療費助成事業、予防接種事業、ごみ処理対策事業、地力増強対策事業、要保護・準要保護支援事業、預かり保育事業などを計上しております。沖縄振興特別推進交付金事業については、資料2で詳細を示しております。継続事業として学習支援員配置事業、特別支援・教育支援員配置事業、教育相談支援事業、南風原町観光景観美化整備事業、黄金森公園スポーツ施設活性化事業などを計上し、新規事業として学習端末整備事業、琉球絃会館機能強化事業、民俗芸能交流会開催事業、南風原町防災情報発信強化事業を計上し、予算総額は4億4,024万3,000円となります。

歳入についてでございます。歳入の性質別内訳は、別表2のとおりでございます。歳入の自主財源は、対前年度比で4億3,860万円（7.5%）増となります。項目別では、町税2億5,221万1,000円（5.8%）増は、個人町民税及び固定資産税の増。分担金及び負担金1,477万5,000円（6%）の増は、保育料及び主食費の増。財産収入87万円（10%）増は、町有地土地貸付収入の増。

寄附金5,000万円（12.5％）の増は、ふるさと寄附金の増。繰入金1億821万7,000円（50.3％）の増は、主にふるさと応援基金繰入金の増。諸収入1,262万1,000円（2.3％）の増は、学校給食費保護者等負担金、デジタル基盤整備改革支援補助金及び介護予防受託金の増等がそれぞれの主な要因となっております。次に、依存財源は、対前年度比4億1,388万1,000円（4.2％）の減となります。項目別では、地方消費税交付金で1億2,861万2,000円（15.2％）、地方交付税で557万1,000円（0.2％）の増となります。国庫支出金は、出産・子育て応援交付金、道路交通安全施設等整備事業費補助金の皆増や、介護訓練等給付費負担金の増があるものの、保育所等整備交付金、保育士等処遇改善臨時特例交付金、新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金及び新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の皆減等により、全体では1億9,389万6,000円（5.8％）の減となります。県支出金は、沖縄振興特別推進交付金、保育対策総合支援事業費補助金、沖縄県放課後児童クラブ支援強化事業補助金及び出産・子育て応援交付金の増があるものの、学校施設環境改善交付金の減等により、全体では1,342万2,000円（0.6％）の減となります。町債は、教育費の小学校整備事業債、総務債の臨時財政対策債の減等により3億4,840万円（55.1％）の減となります。

歳出についてです。歳出の性質別経費は、別表3のとおりです。義務的経費は対前年度比で1億9,571万7,000円（2.2％）の増となります。項目別では、人件費において主に職員及び会計年度任用職員の増や、昇級等により2億5,053万3,000円（10.6％）の増となります。扶助費は、障害者自立支援給付費、障害児通所給付費の増があるものの、こども医療費助成金、小規模保育運営費、子育てのための施設等利用給付費の減等により2,527万1,000円（0.4％）の減となります。公債費は、総務債の減等により2,954万5,000円（2.7％）の減となります。経常的経費は、対前年度比2億5,651万8,000円（6.3％）の増となります。項目別では、物件費で新型コロナウイルスワクチン接種委託料の皆減があるものの、教科書改訂に係る指導書購入費、ホームページリニューアル委託料、ふるさと納税業務委託料の増等により1億3,257万4,000円（6％）の増となります。補助費等は、保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例交付金、新型コロナウイルス特別支援事業補助金の減があるものの、出産・子育て応援給付金、那覇市・南風原町環境施設組合負担金、保育補助者雇上強化事業補助金、学童クラブ家賃補助金の増等により1億2,557万9,000円（6.9％）の増となります。投資的

経費は、普通建設事業費の北丘小学校体育館等整備事業、保育所等整備交付金事業補助金の減等により、5億2,244万6,000円（47.9％）の減となります。その他の経費は、積立金でふるさと応援基金積立金の増等により361万1,000円（1.7％）の増、繰出金で、区画整理事業特別会計繰出金、後期高齢者医療特別会計への後期高齢者療養給付費負担金の増等により9,131万9,000円（7％）の増となり、その他の経費全体では、対前年度比9,493万円（6％）の増となります。以上、一般会計予算の財政総括の概要の説明といたします。

○議長 赤嶺奈津江さん これから、各部長から補足説明をしていただきますが、お手元に配付されております概要説明書を用いて、各所管に係る説明をお願いいたします。それでは説明を求めます。総務部長。

○総務部長 宮平 暢君 それでは議案第20号 令和5年度南風原町一般会計予算について概要を説明いたします。令和5年度は、第三次財政健全化計画期間終了後、初めての予算編成となります。計画で縮減していた予算の見直しも含めた予算編成を行いました。また本町の予算規模は、財政健全化計画前の平成30年度当初予算と比較して、歳入歳出予算の総額が24億9,158万3,000円（18.7％）増、町税においては6億3,807万1,000円（16.2％）の増となっており、人口増加等による税収の増加とともに、人口増加に対応するための各施策の取組により予算規模が年々増大しています。今後も税収等財源の確保に努めるとともに、「第5次町総合計画後期基本計画」で掲げた各施策を推進し、魅力あるまちづくりを目指す予算編成を行います。

それでは2ページから6ページをお願いいたします。第1表歳入歳出予算について、令和5年度の予算総額は158億4,028万3,000円で、前年度に比べ2,471万9,000円（0.2％）の増となります。内容については、13ページ以降の事項別明細で説明します。

7ページをお願いいたします。第2表債務負担行為は、2件で限度額総額437万8,000円となります。町県民税納税通知作成及び封入封緘業務委託料、軽自動車税納税通知業務委託料は、年度当初に通知書を発送するため前年度から作業を開始する必要があるための計上です。

8ページをお願いいたします。第3表地方債は、総務債、土木債及び教育債の合計で限度額が2億8,380万円となります。起債の方法、利率、償還の方法は記述のとおり例年同様であります。内容については13ページ以降の事項別明細書で説明いたします。

それでは、総務部に係る予算概要を説明します。歳入について13ページより説明いたします。13ページか

ら16ページをお願いいたします。1款. 町税は、合計で45億8,490万3,000円を見込んでおり、対前年度比2億5,221万1,000円の増となります。主な要因は、個人町民税が納税義務者数の増等により1億3,678万4,000円の増、固定資産税が新築家屋の増加や土地の地目変更等により8,192万3,000円増となったことによるものです。

17ページから26ページをお願いいたします。2款2項1目. 自動車重量譲与税から26ページの9款1項1目. 地方特例交付金までは、県の試算により示された譲与税及び交付金の計上です。

27ページをお願いいたします。10款1項1目. 地方交付税は、普通交付税24億1,770万円、特別交付税1億2,201万1,000円を見込んでの計上です。普通交付税については、国の地方財政対策に基づき県が示した試算表にて積算しております。

35ページをお願いいたします。14款2項6目. 総務費国庫補助金1,389万4,000円減は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金1,161万3,000円皆減等によるものです。

38ページをお願いいたします。15款2項1目. 総務費県補助金2,472万6,000円増は、沖縄振興特別推進交付金2,984万2,000円増等によるものです。

41ページをお願いいたします。15款3項1目. 総務費県委託金2,239万7,000円減は、選挙執行費委託金2,196万5,000円減等によるものです。

44ページをお願いいたします。17款1項12目. ふるさと寄附金5,000万円増は4億5,000万円の受入れ目標額を計上しております。また、寄附金からふるさと納税推進事業の必要経費分を差し引き、歳出61ページの2款1項6目. ふるさと応援基金積立金に計上しております。

45ページをお願いいたします。18款1項4目. 減債基金繰入金817万円は、臨時財政対策債償還に充てるための繰入金の計上です。9目. 一般廃棄物処理施設基金繰入金1,364万9,000円減は、ごみ袋指定化収益減を見込んでの計上です。12目. ふるさと応援基金繰入金2億8,229万9,000円は、同基金を寄附の目的に充てるための繰入金の計上です。

51ページをお願いいたします。20款5項6目. 塵芥処理収入1,061万9,000円減は、ごみ袋指定化収入1,155万7,000円減等によるものです。

53ページをお願いいたします。町債の21款1項1目. 総務債臨時財政対策債1億10万円は、県が示した試算表にて積算しており9,890万円の減となります。

次に、歳出について説明いたします。56ページから

60ページをお願いいたします。2款1項1目. 一般管理費5,870万7,000円増は、4節. 共済費で会計年度任用職員が市町村職員共済組合に移行したことや人件費の増等によるものです。2目. 文書広報費2,378万2,000円の増は、情報共有の強化を図るためのホームページリニューアル委託料、LINE機能拡充委託料の計上等によるものです。3目. 財産管理費2,170万6,000円増は、役場庁舎の老朽化した機械等の改修工事、623万7,000円、老朽化した公用車及び粗大ごみ回収トラック購入費1,127万7,000円の計上等によるものです。

61ページから63ページをお願いいたします。2款1項6目. 目的基金費1,513万2,000円増は、ふるさと応援基金積立金の増で、歳入の44ページで説明したとおりです。8目. 企画費3,060万3,000円増は、ふるさと納税業務委託料、ポータルサイト使用料の増等によるものです。11目. 諸費321万7,000円増は、区長事務委託料400万3,000円の増等によるものです。

64ページから66ページをお願いいたします。2款1項14目. 電子計算費428万9,000円増は、令和4年度に入れ替えしたサーバーやシステム使用料の増等によるものです。

67ページから68ページをお願いいたします。2款2項1目. 税務総務費1,405万9,000円増は、制度改正に伴う基幹税務システム改修委託料、令和6年度固定資産税評価替えに伴う固定資産土地評価見直し委託料の増等によるものです。

69ページから70ページをお願いいたします。2款2項2目. 賦課徴収費1,068万6,000円減は、令和4年度に実施した地方税共通納税システム対象税目拡大に伴うシステム改修委託料の皆減によるものです。

71ページから72ページをお願いいたします。2款3項1目. 戸籍住民基本台帳費493万9,000円増は、人件費641万4,000円増等によるものです。

102ページから103ページをお願いいたします。4款1項4目. 環境衛生費296万6,000円増は、畜犬管理システム導入業務及び保守委託料187万円増等によるものです。

104ページから105ページをお願いいたします。4款2項1目. 塵芥処理費3,784万3,000円増は、那覇市・南風原町環境施設組合において焼却灰資源化に係る設備改造、改良事業実施に伴い組合負担金3,438万9,000円増等によるものです。

126ページから127ページをお願いいたします。9款1項1目. 常備消防費1,828万7,000円増は、東部消防組合負担金の増によるものです。構成3町の負担割合は、南風原町37.9%、西原町40.3%、与那原町21.8%

となっております。2目．災害対策費1,593万7,000円の増は、防災行政無線システムの機能強化を図るための設計委託料の計上等によるものです。

162ページをお願いいたします。12款1項1目．元金2,327万6,000円の減は、平成9年度同意の庁舎建設事業の元利償還終了等によるものです。2目．利子626万9,000円減は、平成23年度同意の臨時財政対策債の利率見直し等によるものです。

166ページをお願いいたします。一般職の給与費明細書の合計額2億3,903万1,000円の増は、職員数の増や昇給等による報酬、給料、職員手当及び共済費の増によるものです。

167から172ページをお願いいたします。(2)給料及び職員手当の増減額の説明からクその他の手当については、給料及び職員手当の増減等の説明資料になっております。

173ページから174ページをお願いいたします。債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額又は支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額等に関する調書です。

175ページをお願いいたします。地方債の前々年度における現在高、並びに前年度末及び当該年度末における現在高の見込みに関する調書となっていますので、ご参照ください。以上が総務部の予算概要です。ご審議のほどよろしくをお願いいたします。

○議長 赤嶺奈津江さん 民生部長。

○民生部長 知念 功君 それでは次に、民生部に係る予算概要をご説明いたします。歳入について29ページより説明いたします。12款1項1目．民生費負担金1,496万3,000円増は、実績見込みによる1節．保育料及び主食費1,460万円の増によるものです。

33ページをお願いします。14款1項1目．民生費国庫負担金399万6,000円増は、現状の実績により算定したことによる1節．保育所運営費負担金3,561万2,000円減はあるものの、国保税軽減対象者の増による6節．保険基盤安定負担金(保険者支援分)304万2,000円増、利用者等の増による8節．心身障害者福祉費国庫負担金3,110万円増、対象者の増による14節．児童手当国庫負担金361万6,000円増が主な要因です。4目．衛生費国庫負担金3,314万5,000円減は、新型コロナウイルスワクチン接種に係る特例臨時接種の実施期間が令和5年3月31日までとなっており、令和5年度への実施期間延長が定まっていないことによる新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金3,266万7,000円の皆減が主な要因です。

34ページをお願いします。14款2項1目．民生費国

庫補助金1億9,142万6,000円減は、3節．児童福祉費補助金で小規模保育園整備のための保育所等整備交付金1億4,398万1,000円皆減、令和4年10月から処遇改善分が保育所運営費に加算されたことによる保育士等処遇改善臨時特例交付金5,367万5,000円皆減によるものです。2目．衛生費国庫補助金4,859万1,000円増は、妊娠時から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援の充実を図るとともに、経済的支援を一体として実施する出産・子育て応援交付金4,728万3,000円計上によるものです。

37ページをお願いします。15款1項1目．民生費県負担金480万6,000円増は、歳入33ページで説明した1節．保育所運営費負担金1,925万5,000円減はあるものの国保税軽減対象者の増による4節．保険基盤安定負担金(保険税軽減分)444万円増、利用者等の増による7節．心身障害者福祉費県負担金1,555万1,000円増が主な要因です。

38ページをお願いします。15款2項2目．民生費県補助金7,151万1,000円増は、4節．児童福祉費補助金で、保育士確保対策の事業等による保育対策総合支援事業費補助金2,613万1,000円増、保育士確保対策事業補助金845万9,000円増、ひとり親家庭等放課後児童クラブ利用支援事業や放課後児童クラブ支援強化事業等の皆増が主な要因です。

39ページです。3目．衛生費県補助金845万6,000円減は、歳入34ページで説明しました出産・子育て応援交付金1,241万7,000円の計上はあるものの、実績見込みによるこども医療費助成事業補助金2,092万4,000円減によるものです。

51から52ページをお願いします。20款5項7目．雑入においては、介護保険広域連合からの配分等に基づき包括的支援事業受託金1,116万円減、介護予防受託金698万8,000円増、介護予防支援費170万5,000円増となっております。

続きまして、歳出についてご説明いたします。76から77ページをお開きください。3款1項1目．社会福祉総務費2,302万8,000円増は、27節．繰出金で国保特会への繰出金において、歳入33ページで説明した軽減対象者の増等による保険基盤安定繰出金の保険者支援分608万5,000円増、保険税軽減分592万円増、未就学児均等割保険税繰出金370万2,000円皆増が主な要因です。

77から82ページにかけてでございます。2目．老人福祉費2,149万1,000円増は、7節報償費で対象者の増による高齢者慶祝記念品代127万6,000円増、18節．負担金、補助及び交付金で後期高齢者医療広域連合負担金の増による広域連合負担金649万2,000円増、実績見

込みによる後期高齢者療養給付費負担金963万5,000円増、19節．扶助費で入所者の増による老人ホーム入所保護措置費249万6,000円増が主な要因です。

82から86ページにかけてでございます。3款1項3目．心身障害者福祉費8,762万3,000円増は、19節．扶助費で実績見込みによる障害児通所給付費3,194万1,000円増、障害者自立支援給付費3,144万2,000円の増が主な要因です。

86から87ページをお願いします。3款1項9目．介護保険事業費1,721万5,000円増は、窓口対応会計年度任用職員1名の増、沖縄県介護保険広域連合負担金の増による18節．負担金、補助及び交付金1,499万7,000円増が主な要因です。

88から90ページにかけてでございます。3款2項1目．児童福祉総務費380万1,000円減は、18節．負担金、補助及び交付金で保育所等の監査業務を広域処理するための南部広域市町村圏事務組合負担金243万2,000円の計上、19節．扶助費で対象者の増による児童手当費618万円増、低所得世帯の利用者負担を軽減するための一時預かり利用者負担軽減給付金134万8,000円の計上はあるものの、人事異動による人件費の減及び12節．委託料で児童相談管理システム導入費688万9,000円皆減が主な要因です。

90から95ページにかけてでございます。3款2項2目．保育所運営事業2億2,033万1,000円減は、14節．工事請負費で宮平保育所園庭へ日除けシェードを設置するための園庭開閉式シェード設置工事484万円の計上、宮平保育所厨房機器を充実するための17節．備品購入費393万2,000円増、18節．負担金、補助及び交付金で地域子育て支援拠点を新たに1園は第2保育園に設置するため地域子育て支援拠点事業補助金839万8,000円増、対象施設の増による保育士正規雇用化促進事業補助金324万円の増、認可保育園で新たに1名医療的ケア児を受け入れるための医療的ケア児保育支援事業補助金746万円の計上、補助単価及び対象施設の増による保育体制強化事業補助金1,200万円の増、対象施設の増による保育補助者雇上強化事業補助金1,538万円増はあるものの、12節．委託料において宮平保育所改修のための工事設計委託料175万3,000円皆減、14節．工事請負費で宮平保育所改修工事と各空調機設備更新工事で2,728万9,000円皆減、18節．負担金、補助及び交付金で現状の実績により算定したことによる事業所内保育運営費1,193万円の減、小規模保育運営費1,984万9,000円の減、小規模保育園整備のための保育所等整備交付金事業補助金1億6,797万7,000円皆減、19節．扶助費で対象児童数の減による子育てのための施設等利用給

付費1,425万8,000円の減が主な要因でございます。

96から97ページにかけてでございます。3款2項3目．児童厚生施設費494万7,000円減は、18節．負担金、補助及び交付金で、家賃補助上限額の改定による学童クラブ家賃補助金1,345万1,000円増、受入れ施設の増による学童クラブ障がい児受入強化推進事業補助金195万6,000円増などはあるものの、コロナ感染期の学校休校時における学童開所に対する補助を行う新型コロナウイルス特別支援事業補助金2,959万5,000円減が主な要因でございます。

次に、99から101ページにかけてでございます。4款1項1目．保健衛生総務費351万5,000円の減は、18節．負担金、補助及び交付金で、歳入の34ページで説明いたしました出産・子育て応援給付金6,075万円の計上はあるものの、人事異動等による職員人件費3,810万3,000円の減、19節．扶助費で実績見込みの増による子ども医療費助成金3,440万2,000円の減が主な要因となります。

101から102ページをお願いします。4款1項2目．予防費5,603万5,000円の減は、12節．委託料で実績見込みによる予防接種医師委託料2,256万円の減、歳入33ページで説明いたしました新型コロナウイルスワクチン接種委託料3,267万7,000円皆減が主な要因でございます。以上が民生部の予算概要となっております。ご審議のほどよろしく願いいたします。

○議長 赤嶺奈津江さん 経済建設部長。

○経済建設部長 金城克彦君 続きまして、経済建設部に係る予算の概要を説明いたします。歳入について、19ページより説明いたします。それでは19ページをお願いします。2款4項1目．森林環境譲与税61万4,000円増は、森林環境譲与税譲与金の配分額の増によるものです。

続きまして、34ページをお願いします。14款2項3目．土木費国庫補助金155万7,000円増は、橋梁等長寿命化点検事業完了による1,100万円皆減、橋梁等長寿命化修繕計画策定事業完了による677万6,000円皆減はあるものの、道路交通安全施設等整備事業費補助金1,933万3,000円皆増によるものです。

39ページをお願いします。15款2項4目．農林水産業費県補助金548万4,000円増は、農業次世代人材投資事業補助金225万円減はあるものの、新規畑人支援事業補助金750万円増によるものです。5目．土木費県補助金4,470万6,000円増は、6節．沖縄振興公共投資交付金の津嘉山公園整備事業1,264万6,000円減はあるものの、町道10号線道路改良事業2,834万円増、津嘉山中央線街路事業（2工区）2,880万円増等によるものです。

続きまして、歳出について説明いたします。110ページから111ページをお願いします。6款1項3目。農業振興費727万1,000円増は、南風原農業振興地域整備計画策定業務247万5,000円皆減はあるものの、土地改良施設維持管理工事201万円皆増、畑地かんがい井戸設置補助金45万円皆増、農地深耕・荒廃地解消補助金73万8,000円皆増、さとうきび収穫機械利用経費補助金67万3,000円皆増及び歳入39ページで説明しました525万円増等によるものです。

続きまして113ページをお願いします。6款2項1目。林業振興費65万2,000円の増は、歳入19ページで説明したとおりです。

114ページから116ページをお願いします。7款1項1目。商工振興費3,179万2,000円増は、商品展開力強化支援事業委託料1,780万9,000円皆増、琉球かすり会館産業用除湿機導入工事192万5,000円皆増及び人件費の増等によるものです。2目。観光費142万4,000円増は、ヒーローのまちづくり事業委託料の人件費の増によるものです。

119ページから120ページをお願いします。8款2項1目。道路維持費2,188万8,000円減は、12節。委託料の橋梁等長寿命化点検調査委託料1,375万円皆減、橋梁等長寿命化修繕計画策定業務847万円皆減によるものです。2目。道路新設改良費9,271万6,000円増は、21節。物件補償費1,207万5,000円減はあるものの、12節。委託料・実施設計・磁気探査・橋梁概略設計業務委託料の3,731万7,000円皆増、14節。工事請負費・町道整備・通学路安全対策整備工事の4,767万7,000円皆増、16節。用地購入費2,000万円増等によるものです。

121ページをお願いします。8款3項1目。河川費503万8,000円増は、14節。工事請負費の緊急浚渫推進工事の増によるものです。

122ページから125ページをお願いします。8款4項1目。都市計画費2,674万2,000円増は、12節。委託料の南風原町総合交通戦略策定業務及び南風原町浸水被害軽減対策基本設計業務3,653万円皆減、18節。負担金の下水道事業会計負担金1,543万8,000円の減はあるものの、12節。委託料の概略設計委託料1,070万円皆増、27節。繰出金の区画整理事業特別会計繰出金4,305万円増及び人件費の増等によるものです。2目。公園費の2,085万円減は、12節。委託料の都市計画変更委託料260万円皆増、町民体育館整備に伴う土質・測量調査・分筆業務委託料992万2,000円皆増はあるものの、12節。委託料の概略設計委託料870万円皆減、14節。工事請負費の公園整備費2,529万2,000円減等によるものです。3目。街路整備事業費3,628万4,000円増は、12節。委

託料の物件調査委託料250万円減、21節。物件補償費1,350万円減はあるものの、16節。用地購入費5,200万円増等によるものです。以上が経済建設部の予算概要です。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○議長 赤嶺奈津江さん 教育部長。

○教育部長 与那嶺秀勝君 引き続き、教育部関係を説明いたします。歳入から説明いたします。30ページをお願いいたします。13款1項4目。教育使用料75万1,000円増は、9節。預かり保育料32万1,000円、11節。職員駐車場使用料47万1,000円増などによるものです。

34ページをお願いいたします。14款2項4目。教育費国庫補助金979万1,000円減は、10節。文化財補助金の埋蔵文化財緊急調査費補助金1,078万9,000円皆減などによるものです。

39ページをお願いいたします。15款2項6目。教育費県補助金1億3,377万8,000円減は、2節。中学校補助金の部活動指導員配置に係る沖縄県教育支援体制整備事業費補助金538万5,000円の増はあるものの、6節。沖縄振興公共投資交付金の学校施設環境改善交付金1億3,952万円減などによるものです。

51ページをお願いいたします。20款5項3目。学校給食収入1,177万9,000円増は、現年度分の園児、児童生徒等の数で幼稚園772名、小学校3,646名、中学校1,653名、調理員等35名、合計6,106名、364名増見込みの計上によるものです。

53ページをお願いいたします。21款1項6目。教育債2億6,020万円減は、新たに小学校体育館のLED化事業に伴う事業債1,090万円皆増はあるものの、北丘小学校プール施設整備事業債5,960万円皆減及び北丘小学校体育館整備事業債2億1,150万円減によるものです。

次に、歳出について説明いたします。歳出128ページをお願いいたします。128ページから132ページです。10款1項2目。事務局費4,554万8,000円増は12節。委託料で学校適正規模調査委託料1,158万3,000円皆減があるものの、1節。報酬で会計年度任用職員の昇給や学校教育課へ会計年度任用職員1名の配置による458万6,000円増、4節。共済費で預かり担当教諭会計年度任用職員がフルタイム勤務に移行されたことなどにより2,950万7,000円増、7節。報償費で部活動等外部指導員17名増による820万円増、10節。需用費の印刷製本費で4年毎に作成される副読本制作費用375万3,000円増などによるものです。

次に、133ページから135ページをお願いいたします。10款2項1目。小学校費学校管理費4,095万4,000円増は、これまで学校警備員及び学校開放指導員を併せて委託していた業務を令和5年度から学校警備委託と学

校開放管理指導員委託に分けて予算計上したことにより、学校開放管理指導員委託費885万2,000円減はあるものの学校警備委託料528万円増、会計年度任用職員の昇給等や特別支援教育支援員3名増による1節。報酬733万2,000円増、小学校4校の光熱水費増などによる10節。需用費2,147万6,000円増、17節。備品購入費で4小学校の備品に係る費用863万9,000円増などによるものです。

次に、135ページから137ページをお願いいたします。10款2項2目。小学校費教育振興費3,136万5,000円増は、教科書改訂に伴う指導書購入費やクラス増に伴う電子黒板及び児童増に伴う児童用端末購入による17節。備品購入費3,184万1,000円の増などによるものです。

次に、137ページをお願いいたします。10款2項3目。小学校費学校建設費4億3,503万5,000円減は、12節。委託料で児童生徒の増に対応するため、小学校教室等実施設計委託料、14節。工事請負費で北丘小学校体育館解体工事、北丘小学校体育館周辺環境整備工事、翔南小学校体育館照明LED化工事、小学校プール日よけ設置工事費の増はあるものの北丘小学校体育館建設工事及びプール施設改修工事費皆減によるものです。

次に、138ページから140ページをお願いいたします。10款3項1目。中学校費学校管理費476万9,000円増は、14節。工事請負費の中学校改修費232万6,000円減はあるものの、小学校同様に学校警備委託料264万円増、中学校2校の光熱水費増などによる10節。需用費974万5,000円増などによるものです。

次に、140ページから141ページをお願いいたします。10款3項2目。中学校費教育振興費355万2,000円増は、学習支援ソフトライセンスなど13節。使用料及び賃借料で270万2,000円減はあるものの、生徒増に伴う生徒用端末購入費や理科振興備品購入費等による17節。備品購入費534万5,000円増などによるものです。

次に、141ページから142ページをお願いいたします。10款3項3目。中学校費学校建設費1,663万4,000円皆増は、児童生徒の増加に対応するための中学校教室等実施設計委託料、中学校教室等改修工事、中学校プール日よけ設置工事の計上によるものです。

次に、143ページから145ページをお願いいたします。10款4項1目。幼稚園費4,730万5,000円増は、預かり担当教諭がフルタイム勤務になったことにより、1節。報酬5,481万2,000円減はあるものの、会計年度任用職員の昇給や産休代替等教諭配置及び預かり担当教諭給与皆増により2節。給与8,322万8,000円増、3節。職員手当等928万8,000円増、4園の光熱水費増などによる10節。需用費137万5,000円増、新規で北丘幼稚園給

水設備改修実施設計委託及び幼稚園警備委託料等の計上等による12節。委託料293万6,000円増、14節。工事請負費457万2,000円増などによるものです。

次に、146ページから148ページをお願いいたします。10款5項1目。社会教育総務費404万1,000円減は、人事異動などによる2節。給与、3節。職員手当、4節。共済費等の減などによるものです。

次に、148ページから150ページをお願いいたします。10款5項2目。公民館費236万5,000円増は、会計年度任用職員の昇給などによる1節。報酬59万8,000円増、11節。需用費の光熱水費57万1,000円増、12節。委託料101万4,000円増などによるものです。

次に、150ページから151ページをお願いします。10款5項3目。文化財保護費1,189万9,000円減は、14節。工事請負費で飯あげの道防滑工事167万円皆増があるものの、12節。委託料で津嘉山地区・照屋地区発掘調査事業の報告書作成支援委託料1,331万1,000円皆減などによるものです。

次に、152ページから153ページをお願いいたします。10款5項6目。図書館費253万7,000円増は、1節。報酬で会計年度任用職員1名増などによるものです。

次に、154ページから156ページをお願いいたします。10款6項1目。保健体育総務費1,628万2,000円増は、12節。委託料で新たに学校開放管理指導員を設けるため、学校開放管理指導員委託料1,476万円の計上、18節。負担金、補助及び交付金の各種団体補助金247万8,000円増などによるものです。

次に、156ページから158ページをお願いいたします。10款6項2目。共同調理場運営費766万円増は、本務調理員の退職に伴う2節。給与、3節。職員手当、4節。共済費で1,528万4,000円減はあるものの、会計年度任用職員の増による1節。報酬675万7,000円増、燃料費、光熱水費増等による10節。需用費363万9,000円増、新たに給食配送車、公用車購入による17節。備品購入費1,087万1,000円増などによるものです。

158ページをお願いします。10款6項3目。学校給食賄費1,475万9,000円増は、給食対象人数6,106名、364名増見込みによる計上となります。以上が教育委員会の予算概要です。ご審議のほどよろしく申し上げます。

○議長 赤嶺奈津江さん 議会事務局長。

○議会事務局長 新垣圭一君 それでは議会事務局、監査委員事務局に係る予算を説明いたします。54ページをお願いいたします。1款1項1目。議会費5,271万6,000円の増は、議員報酬の改正に伴い1節。報酬、3節。議員期末手当、4節。共済費において874万円の増、8節。旅費について各常任委員会の所管事務調査の実

施等により320万6,000円の増、13節．使用料及び賃借料が新たに字幕表示システム導入により96万8,000円の増。

次のページをお願いします。14節．工事請負費は、議会中継システム改修工事2,946万6,000円の皆増、18節負担金、補助金及び交付金は政務活動費交付金が財政健全化計画期間終了により月額5,000円から1万5,000円になったことにより、190万2,000円の増によるものです。

次に75ページお願いいたします。2款6項1目．監査委員費の13万4,000円の増は、町村監査委員、職員全国研修会参加のための8節．旅費の増によるものです。以上が、議会並びに監査関係の概要です。ご審議のほどよろしくお願いします。

○議長 赤嶺奈津江さん これから質疑に入りますけれども、一旦休憩に入りたいと思います。

10分間休憩します。

休憩（午前11時06分）

再開（午前11時14分）

○議長 赤嶺奈津江さん 再開します。

これから質疑に入りますが、本日の令和5年度南風原町一般会計予算の審査方法については、全員協議会で確認したとおり、連合審査方式により行います。

次に、質疑は2ページから53ページまでの第1表歳入歳出予算における歳入と、第2表債務負担行為、第3表地方債、歳入予算までと、54ページ以降第1表歳入歳出予算における歳出と、歳出予算、給与費明細書、その他の部分に区分して行い、歳入は歳入、歳出は歳出、それぞれの部で質疑してください。なお質疑の後戻りがないようお願いします。また、委員会付託を予定しておりますので、本会議での質疑は基本的、総括的、大綱的部分にとどめ、各委員会の所管の予算及び詳細については各委員会をお願いいたします。

まず、第1表歳入歳出予算における歳入と、第2表債務負担行為、第3表地方債、歳入予算までの質疑に入ります。質疑はありませんか。13番 照屋仁士議員。
○13番 照屋仁士君 それでは予算審議ですね、所管外のところで質疑をさせていただきたいと思います。先ほど議長からもありましたように、委員会で示したものは委員会ですということでお答えいただきたいと思います。予算書のページを追って質問させていただきます。まず予算書30ページ、こちら教育使用料のところですけども、一番下の11節．職員駐車場使用料についてですね、以前職員駐車場が非常に足りていないという状況がありましたので、現在の状況について教えていただきたいと思います。

次に、34ページをお願いします。34ページの3目16節．道路交通安全施設等整備事業補助金ですけれども、こちらは新規、新設の予算のようですけども、どういった趣旨のものなのか。またこれまであった事業名が変わったとか、その背景とか、毎年あるのかとかですね、そのあたりの説明をお願いします。

次に、39ページをお願いします。39ページの4目．農林水産業県補助金の63節と65節．農業次世代人材投資事業交付金についてはマイナスで、さらに65節の新規畑人支援事業補助金については新設ということですけども、その2つの補助金の状況についてご説明をお願いします。

次に、51ページです。こちらは雑入ですけども、20款．諸収入の3目．学校給食についてであります。学校給食、人数で364名増ということですけども、後で歳出でも賄い費で出てきますが、非常に今後のですね、今、食材等の値上げがやっぱり気になるわけですね。そういったところで以前だったか、ちょっと僕、何年だったか覚えていませんけれども、給食費の値上げをしましたけれども、多分、今年も賄えないでしょうというふうに考えていますので、歳出でも詳しくは聞きますけれども、歳入の視点でいけば給食費の値上げのこれまでの経過とどういう補填をしてきたかというところを教えていただきたいというふうに思います。以上、よろしくお願いします。

○議長 赤嶺奈津江さん 学校教育課長。

○学校教育課長 宮良泰子さん それでは予算書30ページをお開きください。そちらの職員駐車場費についてなんですけど、今年度も前回説明したとおり工夫して停めていただいています。さらに翔南幼稚園のほうでも駐車場が足りなかったの、J Aさんだったりとか中央公民館だったりとか、近隣のところで借りて停める。津嘉山幼稚園のほうでは津嘉山公民館のところで駐車場を借用したりとか、そういうふうな工夫をしながら現状停めている状態でございます。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん 教育総務課長。

○教育総務課長 比嘉純子さん 51ページの歳入ですね、学校給食費収入についてですけど、値上げの経過ということで、令和2年に一度給食費の月額を上げております。今後、物価高騰等でどうするかについては、私たちの学校給食運営委員会等にもかけまして、今後の見直しすべきなのかということを判断していきたいと思います。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん まちづくり振興課長。

○まちづくり振興課長 仲里 明君 お答えいたします。予算書34ページをお願いします。3目．土木国庫

補助金の16節、道路交通安全施設等整備事業費補助金の内容についてですけれども、この事業は通学路における交通安全の確保に向けて小学校や教育委員会、それから道路管理者、所管の警察署等で連携で行った合同点検に基づいて国のほうで補助を行うものでございます。事業名が変わったかということなんですけれども、これは新規の道路交通安全施設等整備事業費補助金ということの制度でございます。それから毎年あるのかということのご質問ですけれども、その件については今のところこの事業は4年、5年ということで、そういうふうな制度というふうに認識をしております。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん 産業振興課長。

○産業振興課長 松本仁志君 それでは予算書39ページをお開きください。15款2項4目63節の農業次世代人材投資事業補助金、65節、新規畑人支援事業補助金について説明いたします。まず新規畑人支援事業補助金なんですけれども、今年度、令和4年度からの国の新規就農支援事業の枠組みが変わったことによる農業次世代人材投資資金事業の後継事業となっております。農業次世代人材投資事業補助金の減なんですけれども、令和3年度までにこの事業で該当された方はこちらのほうから、令和4年度から該当される方及び令和5年度の新規の方が新規畑人支援事業補助金のほうで補助されるという説明となります。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん 13番 照屋仁士議員。

○13番 照屋仁士君 それではまずこちらでもまた順を追っていきたいと思いますが、30ページの職員駐車場ですけれども、非常に努力をされて工夫もされていると。また新しい駐車場についても確保しているというのは承知をしていますが、やっぱり心配なのは正職員の皆さんはそうなんですけれども、学校に関わる会計年度任用職員、補助教員、様々な方々がいらっしゃいます。駐車場を必要とする方ですね。若しくは短時間勤務とかヘルパーさんとかもいるかもしれません。そのあたりを含めた学校ごとの台数を以前出していただきましたので、それについてまた再度状況としていただきたいというふうに思いますが、その見解ですね、お願いします。

次に34ページですけれども、道路交通安全施設等整備ということですが、今の説明でいくと通学路を全部点検して、それに関わる多分安全施設、ガードレールとかいろんなことだというふうに認識しますけれども、せっかくこの国庫補助という補助がつくので、やはりできるうちにやったほうがいいんじゃないかというふうに思います。多分これどこに該当するかとかがちよっ

と分からないんですけれども、通常だと道路管理者がやらないといけないものが、この通学路の整備という名目で、僕はこの補助金でできるのかなという理解をしているものですから、やはり有利な補助を生かすという観点で、そういうふうな視点でいいのかと、ぜひ生かしていただきたい。大きな予算ですから、1,900万円といってもですね。もしこれが町道に適用できるのであれば有利な財源となるわけですから、そのあたりのところを少し補足で教えていただきたいと思います。

次に、39ページですけれども、この63節、65節の次世代人材投資事業補助金と新規畑人支援事業補助金については、これまでも新規就農の補助事業があって、それに該当する方、また新規の方がいらっしゃるのとは年度とか、何年という期間が多分ありますからそれは分かるんですけれども、2つ合わせてもしっかりと該当者には適用されるというふうな理解でいいのかと、あと人数を少し補足で教えていただきたいと思います。

あと給食費は了解しましたので、以上です。よろしくをお願いします。

○議長 赤嶺奈津江さん 学校教育課長。

○学校教育課長 宮良泰子さん お答えいたします。駐車場に関する資料は、委員会に提出いたします。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん まちづくり振興課長。

○まちづくり振興課長 仲里 明君 お答えいたします。この制度、事業については緊急性を伴った、これはすみません。年度は今のところ資料を持ち合わせていませんが、以前に本土のほうで事故がありまして、緊急点検をなさいということがあって、これは国土交通省と連携を取りながらということで、教育部局のほうともタイアップをして、私たちの道路管理者の担当部署としてもこの点検の中で一緒になって取り組んだものでございます。現段階ではこういった各関係機関との協議、調整、現場立会い等も済ませておりますので、今のところ全て把握されているかどうかはまだできないところはあるかもしれませんが、現時点ではこの制度で1,900万円余りの補助金を活用しながら取り組んでいくと。それから同時に交通安全については他事業もございます。これは交通違反を伴った交付金等もございますので、そういったものも活用しながら対応していきたいなというふうに考えております。

○議長 赤嶺奈津江さん 休憩します。

休憩（午前11時30分）

再開（午前11時31分）

○議長 赤嶺奈津江さん 再開します。まちづくり振興課長。

○まちづくり振興課長 仲里 明君 お答えいたします。この事業は町道のみかということかと思っていますけれども、道路管理者、国、県、国道、県道、町道も含まれる事項になっておりまして、先ほども言ったように所管の道路管理者というのは国の管理者、それから県の管理者も踏まえて対策をとということになっておりますので、町道に関してはこの事業で行っていくということになります。各々国も今回合同点検において対策を講じるところについては国のほうでやっていると、県は県でやっていくというふうな事業になっております。

○議長 赤嶺奈津江さん 経済建設部長。

○経済建設部長 金城克彦君 答弁漏れがありましたので補足します。歳出のほうは120ページのほうに3款2項2目の14節のほうにあります。読み上げます。通学路安全対策整備工事というところがあります。そのほうに計上されております。それと議員さんのほうから、先ほどから有利な財源じゃないですかということでしたけれども、多分議員さんの頭の中には、歳入の28ページをご覧ください。ここにも交通安全の交付金があります。これは今まで町のほうで、危ないなと思っていたところを整備する予算です。今回、新しく来た補助金。今まであるのは交付金。今回来たのが補助金。当然補助金でするので有利な財源。補助金は、先ほど課長からあったように、いろんな緊急に整備する必要がある場所、それと多分町道じゃないところは多分無理だと、町道とか、そういう規定は、補助金でするので補助金の場合はいろいろ規定があります。交付金は以外と補助金よりやっぱりちょっと緩いと言いますか柔軟性があります。そういう内容になっています。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん 産業振興課長。

○産業振興課長 松本仁志君 それでは予算書39ページ、農業次世代人材投資資金事業補助金、新規畑人支援事業補助金のほうですけれども、まず人数のほうですね、農業次世代人材投資資金交付金事業のほうがお1人、新規畑人支援事業補助金のほうが今年度から該当した継続の方がお1人、新規予算として4名、計5名の予算を確保しております。予算的に十分かということなんですけれども、新規のほうで該当見込みの方の人数も含めた予算計上となっております。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん 経済建設部長。

○経済建設部長 金城克彦君 それから、もう少し補足します。議員さんがおっしゃったようにですね、これは事業としては一緒です。以前に新規就農支援事業というのがあったというのは多分議員さんご存じだと

思います。それがありまして、中身はほぼ一緒ですけれども、事業名が変わっただけです。次に、次世代事業という形になりました。これもまた中身はほぼ一緒で、いろいろまた要件が違ってきますけれども、また畑人と変わりましたので、ざっくり言うとほぼ一緒です。新規就農する方に経営が安定するまでに、補助金を個人にあげるという内容になっています。議員さんがおっしゃるとおりです。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん よろしいですか。ほかに質疑ある方。

（「なし」の声あり）

なければ、これをもって第1表歳入歳出予算における歳入と、第2表債務負担行為、第3表地方債、歳入予算までの質疑を終わります。

次に、第1表歳入歳出予算における歳入と歳出予算、給与費明細書、その他の部分の質疑に入ります。質疑はありませんか。13番 照屋仁士議員。

○13番 照屋仁士君 それでは歳入のほうも順を追って質疑をしたいと思います。まず110ページをお願いします。110ページの3目14節、一番下の土地改良施設維持工事費ということですが、どこのどのような工事なのか教えていただきたいと思います。

次の111ページと同じ14節、工事請負費ですが、新規のもので以前もあったかもしれませんが、農地振興荒廃地解消補助金、さとうきび収穫機械利用経費補助金ですが、対象とか人数とか予算とか、幾ら掛ける何名とか、そういったのがあると思いますので、新規事業についてご説明いただきたいと思います。

次に114ページです。商工振興費の12節、委託料で、こちら商品展開力強化支援事業ということで、どこかの説明を見ると南風原良品というのがありますけれども、これも補助事業名の変更プラスアルファが多分あるのかなというふうに理解しますので、結構大きな金額ですのでご説明をお願いしたいと思います。

次に121ページです。土木費の河川費の14節、工事請負費で長堂川の浚渫ですが、浚渫についても宮平川ははじめ以前と現在と、そして水害対策という側面があると思いますけれども、かなり大きな1億円という金額ですので、このあたりの工事の目的とか見込み、また今後についても方向性がある程度何か決まったのかですね、そのあたりを教えていただきたいと思います。

次に124ページであります。これは前のページの公園費から続いている委託料で、町民体育館に関わる測量調査と分筆業務がありますけれども、この町民体育館

も以前第三者も含めた検討委員会みたいなものがあって、そういった検討が進められていたと思いますけれども、これは建設が決定したのかですね。これまでの外部も含めた方向性等についての結果がどうなっているのかですね、教えていただきたいと思います。

次に同じく124ページ、14節の工事請負費の中で津嘉山公園の整備費が入っていますけれども、非常に大きな金額ですので、そうでもないか、3,000万円か。これについてどのような計画なのか教えてください。

次に128ページをお願いします。ここちょっと目とか節とかは探せないんですけれども、ここから教育部局のですね、学校教育関係なんですけれども、今、非常に最近の話題として教員不足ですね、一部の市町村では学級が分離されたとかですね、少人数学級を目指すのと逆行しているんじゃないかというところで、いろんな町民の皆さんから心配の声を受けるんですね。教員の配置とか、そういったものは県ですから、南風原町がどれぐらい裁量を持てるかというのは、もちろん単独でやればそれはできますけれども、いろいろ問題があると思うので、そのあたりの心配に応えられる状況なのかなと。南風原町においては、もちろん教室も準備しているし備品も購入しているわけですから、逆行することはないというふうに考えたいわけなんですけれども、そのあたりの状況について少しご報告をお願いします。

130ページをお願いします。同じく教育総務費の中の7節。報償費で部活動の外部指導員が17名増でしたかね、説明で見ると。非常に増えているなど、金額もそうなんですけれども。どういう取組なのか、見込みなのか。それともある程度の目標値なのか、そのあたりの状況を教えてください。

次に143ページです。こちらは幼稚園費ですけれども、私もこれまで何度も指摘をしている預かり保育について、また職員の正職員化についてどのような状況なのか、ご報告してください。

次に151ページです。こちらは4目。文化センター費になるのかどうか、ちょっと分かりませんが。今回、一括交付金の事業で民俗芸能交流会が予定されています。この支出についてですね、どこで出てくるのかがちっと探しきれなかったものですから、そのあたりを説明してほしいのと、あと去年国立劇場公演をやったりとか、非常に多くの町民の皆さんからご好評だったんですが、文化センターはこの予算書にない独自の補助とか、独自の事業とかも幾つかあるのかなというふうにちょっと感じていて、それについては私たちは独自でやっているものですかいいんですけれ

ども、結局やるのは職員ですから、職員の皆さんからすれば数字以外の業務が発生しているのかとかですね、そのあたりがちっと心配なんですよね。さらにはそういったものに関して、責任の所在となったときに、どういうふうに誰が責任を取るのか。これはもちろん外部団体になっていればいいですよ。補助金がなくても、これは外部団体も、前回国立のときもなっていたと思うんですけれども。でも実務的には職員がやっていてということですね、これボランティアとか、その辺がちっと心配なものですから、そういった状況をちょっと教えていただきたいと思います。

次に154ページです。これも新規だと思いますけれども、学校開放管理指導員、これまで警備員と学校開放と一緒にやっていたのを分けたということなんですけれども、具体的にその分けた業務の内容等について教えていただきたいと。あと配置の人数とか状況についても教えてください。

最後に158ページですけれども、先ほどの学校給食です。学校給食賄い費ですね。これ予算ですので、予算は予算で組まないといけないんですけれども、先ほども言ったように食材高騰とか、ただでさえ今卵が高く卵料理が出せないとか、いろんなことがあるんですけれども。まず大事なものは、やっぱり子どもたちにしっかりと栄養ができるかどうか。年度当初から足りないということはないので今言うんですけれども、ぜひともですね、もうこれだけ上がると僕は絶対に足りないと思いますので、ただ予算上はもうやむを得ないですよ、こういう組み方ね、さっきの収入も含めて。でもやっぱり子どもたちの栄養価に影響が出ないようにぜひ取り組んでほしいという趣旨ですので、そのあたりを少し答弁をお願いします。以上、ちょっと多岐にわたりますがよろしくお願いします。

○議長 赤嶺奈津江さん まちづくり振興課長。

○まちづくり振興課長 仲里 明君 110ページの3目。農業振興費の中の14節。工事請負費201万円の土地改良施設維持工事の内容ですけれども、この工事は南風原ダムの水利管理に必要な緊急放流ゲート並びに侵入防止柵の更新を予定しております。この事業は今でもご説明しているところなんですけれども、次のページ、111ページの負担金、補助及び交付金の土地改良施設維持管理適正化事業負担金、それは5年間積立てを行っておりますので、その辺の一環で今回整備を行うということになります。

それから121ページですね、1目。河川費の14節。工事請負費、緊急浚渫推進工事ですけれども、こちらは令和4年度に宮平川を行って、今年度で完了ですので、

令和5年度については長堂川流域全線を一応予定しております。この事業ですね、令和6年度まででありまして、6年度は今のところ安里又川の国場川の上流側になりますけれども、そちらの予定をしております。それで延長約2,000メートルを予定してまして、浚渫を行う事業ということになります。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん 産業振興課長。

○産業振興課長 松本仁志君 それでは予算書111ページをお願いします。予算書111ページ、6款1項ですね、18節、中段のほうですけれども、農地振興荒廃地解消補助金73万8,000円のほうですが、こちらのほう遊休農地の解消及び農地の深掘りを奨励する農業生産と反収の増加を図ることを目的とした補助となっております。補助単価のほう、遊休農地のほうが坪50円、深耕、深掘りのほうが1坪25円となっております。遊休農地のほうが過去5か年、平成26年から30年の平均坪数を掛けた額、そして深掘りのほうも同じく5か年の平均坪数を掛けた額の合計が73万8,000円となっております。

次に同じ18節の下から4番目ですね、さとうきび収穫機械利用経費補助67万3,000円のほうですけれども、こちらのほうはさとうきび収穫用ハーベスター利用経費を補助するものとなっております。予算額のほうなんですけれども、令和3年にハーベスターで処理された面積22.71ヘクタール、そして平均収量59.27トンですね、こちらのほうから算出しまして1,346トン掛ける1トン500円の補助となりますので、67万3,000円の予算額となっております。

次に予算書114ページをお願いします。予算書114ページ、7款1項1目12節、委託料の商品展開力強化支援事業委託料1,780万9,000円のほうですけれども、こちら今年度、令和4年6月補正で今年度途中から始まった事業となっております。南風原町地域ブランド構築展開プロジェクト業務委託の後継事業として、商品の製造及び販売方法、販路開拓について専門家から意見を徴収し改善するなど、販売力の向上に重点を置いた事業となっております。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん 都市整備課長。

○都市整備課長 桃原 健君 答えいたします。8款4項2目12節、町民体育館設備に伴う決定はしたのかという質問でしたが、3月で答申を行い決定する予定となっております。

あと津嘉山公園については、現場調査がありますので、その図面をその現場のときに説明したいと思います。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん 学校教育課長。

○学校教育課長 宮良泰子さん 答えいたします。予算書128ページ関連で、教員不足の状況ということなんですが、現在教職員については南風原町も学級を少人数をやめてとかそういう対応はないんですが、加配教諭を担任に充てたりとかというような対応はございます。令和5年度に向けてですが、私たちは今年度と同じように小学校1、2年生が30人学級編成、小学校3年生から中学校3年生まで35人学級編成の少人数学級編成に向けて施設整備だったりとか、そういうのを今進めている状況です。なので現段階では少人数学級というのは対応していく予定をしております。ただ県の配置ができなくて、今後この少人数学級ができない学年というのが出てくることは想定はされますが、町としては極力少人数学級というのはやっていきたいというふうに考えていますので、そのような準備をしてございます。

続きまして予算書の130ページです。部活動指導員についてですが、この取組についてはやはり教職員の働き方改革というのが大きくありまして、南風原町としては令和7年度までに休日の部活動については、やはり部活動指導員と地域の方を活用したものに移行したいというふうに考えています。今回の上げた人数につきましては、学校と相談しまして、学校が大体これぐらいであれば一旦人を探せそうということもありましたので、そういうの見込みで上げております。なのでまた今年度各両中学校と、まずは土日の部活動から着手していきたいというふうに考えてございます。

続きまして143ページの預かり保育についてですが、令和5年度についても預かり保育については、いつもご質疑があるとおり合同保育ということを実施をしております。ただ合同保育については、やはり毎年園長会とか募集の前にちゃんと諮って、どういうふうにしていくかということで今話し合っておりますので、やはり今教職員が、幼稚園教諭が途中で辞めたりとか令和4年度もありまして、やはり子どもたちの安全だったり、教育のために令和5年度の予算としては合同保育という形で上げてございます。ただ合同保育についても先生方の交流とか、子どもたちのメリットとかもありますので、そういう面はやっていきたいです。各園での実施については、また毎年これは園とか確認しながら、毎年検討していきたいというふうに考えてございます。

あと正職員化についてですが、令和4年度は学級担任は全て正職員の数で埋まっております。ただ育休とか産休がございまして、その分の補充を今回予算計上してございます。教育委員会としましては、本務職員

の毎年の採用等というのは要望してまいりたいというふうに考えてございます。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん 生涯学習文化課長。

○生涯学習文化課長 野原 学君 民俗芸能交流会についてです。民俗芸能交流会については、予算書の64ページをお願いいたします。予算書の64ページ、地域づくり推進事業費ということで、出演者謝礼金のほか12節の委託料に民俗芸能交流会撮影委託料というふうに組まれております。支出先はこちらになります。

あと先ほどご質疑がありました国立劇場などでの職員の業務であります。国立劇場での発表会については、文化センターに町の伝統芸能保存会の事務局を担当しておりまして、その事務局を通じて各支部にそういった伝統芸能の依頼をしたという流れがございます。職務として行っておりますので、ご理解をお願いします。あと必要な予算については、今伝統芸能交流会など計上しております。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん 教育総務課長。

○教育総務課長 比嘉純子さん 予算書、歳出の154ページの学校開放管理指導員委託料についてです。学校開放管理指導員のほうは、一般開放の時間に勤務していただくということになっております。配置人数ですが、各学校に2名ずつ配置する予定でございます。

歳出予算の158ページの学校給食賄い費についてですが、今後栄養基準に合った給食を提供してほしいんですが、物価高騰によって影響はないかということなんですけれども、私たちも現在も物価高騰によって厳しい状況にあります。現在は、調理方法等を工夫しながらやっていっております。今後、さらに厳しい状況が続きましたら、近隣市町村等の状況も確認しながらいろいろな検討を進めていきたいなと思っております。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん 休憩します。

休憩（午前11時57分）

再開（午後0時48分）

○議長 赤嶺奈津江さん 再開します。

午前に引き続き、質疑応答を続けたいと思います。
13番 照屋仁士議員。

○13番 照屋仁士君 それでは順を追って再質疑させていただきたいと思います。まずは110ページです。土地改良施設維持工事については、南風原ダムと関連した工事ということで理解をしました。続いて111ページですけれども、農地深耕とさとうきび収穫機械ですけれども、単価自体は分かったんですけれども、質疑の趣旨としては、やっぱり名称が変更したり、新たな事業として補助事業ができた。でするので、その利用して

いただく方々に広く周知をしないといけないのかなという趣旨で質疑していますので、やっぱりその補助金のできた数字の裏付けは了解しましたけれども、やっぱりその利用していただく、これまで補助がなかったけれども補助が出るようになったとか、そういったことじゃないかなというふうに思いますので、これについて背景ですね。根拠は分かったんですけれども、こういうニーズがあってこういう事業ができましたというような答えがほしいなと思っていますので、そういう答弁をお願いしたいと思います。

次に114ページの商品展開力強化については、令和4年度の補正予算で上がった事業の後継というふうに聞きましたけれども、それであれば内容も理解しますけれども。これ委託先とか、事業展開はどのようにだったのか。これまでこうで今回からこういうのが増えたとか追加されたとか変わったとか、そういった説明をちょっと教えていただきたいと思います。

次に121ページです。浚渫ですけれども、これも令和6年までの補助事業というふうに理解しますけれども、今回が1億円、去年もたしか宮平川でそれぐらいの金額だったと思っています。非常に大きな金額で、工事をやることはいいんですけれども、今後どうしていくのか。以前はたしか交互に浚渫をやったり、額は大分変わりますけれども、そういったことだとか、やっぱり今後そういった被害を起こさないためにどうしていくのかということも、何か方針としてあるのかですね。例えば今回令和6年度、来年まで終わって次の補助事業が出るまで待つのか、そのあたりを少し関係性を教えてください。

次に124ページです。町民体育館については、先ほどの答弁ではちょっと年度が聞き取れませんでしたけれども、3月というふうに聞いたんですけれども、令和5年この3月、今の3月でという考え方でいけば令和4年度で答申が出て、この5年度以降はこの事業とか、調査とか設計とか、事業化が始まっていく、そういうふうに考えていいのかですね。また答申の内容の中で、その必要性とか量の見込みとか、そういったのが出てくるのかなというふうに考えますけれども、答申については主にどういった諮問をして、どういった答えが出てくるのかですね。出てないものですので、諮問内容でしか把握できないのかなというふうに思いますけれども。スケジュールと、その答申以降の事業展開について教えていただきたいと思います。

もう1個、同じページの14節の津嘉山公園3,000万円ですけれども、これについてちょっと聞き漏らしたかなと思っていますので。要するに区画整理地内だけ

ども、津嘉山公園については多分公園事業で整備されていくものだというふうに理解しているんですけども、去年が幾らで今年は3,000万円とか、違いがあるのかとか、毎年3,000万円規模でやっていくんだとか、そういったところを少し補足で教えていただきたいと思います。

次に128ページですけども、この少人数学級と教員数ですけども、非常に答えにくい答弁かなとは思いますが、懸念しているのはもちろん配置は県ですので、市町村の裁量というのは単費になるから何とも言えないというのは理解できるんですけども、結局ほかの市町村であった事例でも、配置はしたくても探せないから、この学級を分けるとか、そういうことが実際に起こってしまったわけですよ。だからそういうことに対して、今もちろん予算上ですからそれは予定しないというのは分かるんですけども、どういう姿勢でいくかというのをやっぱり示してほしいんですよ。準備しているというのは、これも答えられるか分からないんですけども、そのあたりを少しできる範囲でお願いします。

130ページについては、見込みの数字ということですので、見込みをまず達成するというのと、併せてもし必要量が出てくる場合には、そのあたりを補正なりで対応していく必要があるのかなと思いますので、そのような理解をしたいと思います。

次に143ページですけども、預かり保育です。預かり保育に行く前に、担任の正職員化はできたけれども、補充、産休が現実あるというのは理解はしますけれども、担任の正職員化も進めているというのは理解もしていますけれども、やはり何と言っても結果的には追いついていないんですよ。この預かり保育に関しても努力は分かります。今、南風原町内いろんなところで横断幕だったり、いろんな募集に取り組んでいただいているのは分かるんですけども、以前私も委員会で指摘したことは、ほかの委員からもありましたけれども、預かりも含めて正職員化とか定数の見直しとか、そういったことをやらない限り、結果としてですよ、これ何年ずっとそういう状況にあるのかというのを考えればね、やっぱり方針の転換というか、もう一步踏み込む必要があるんじゃないのというふうに思うわけです。町長の施政方針では、こども園という言葉が出てきて、以前の計画ではこれ民営化も含めた検討をされているみたいですので、そうなったときに矛盾するのかもしれないんですけど、でもやっぱり一番はこの幼稚園に通う、2年間、この子どもたちがそういう状況でいいのかと。合同保育のメリットは、それは行政

の立場ではそうかもしれませんが、僕は、町民からすればですね、そういうメリットではないと思いますよ。あくまで自園でやると約束しているのに、これ行政の都合で合同保育になっているんですよ。だからこの辺はちょっと考え方をもう少し転換する必要があるんじゃないかと思いますので、再度お願いします。

151ページの文化センターのものは了解しました。分かりました。

154ページは学校開放ですね、これについても各学校2名ということです。ちょっとこの各学校2名ですけども、業務の違い、業務内容の、何か分けて、この部分がこっちでこの部分がこっちというのが、学校開放といっても常駐するのかとか、来て電気をつけて、帰りだけやるのかとか、その辺、ちょっと業務の違いを少し教えてください。

給食についてもある程度理解をしましたので、以上、何点かありましたけれども、再度順を追ってお願いします。

○議長 赤嶺奈津江さん 産業振興課長。

○産業振興課長 松本仁志君 お答えいたします。予算書111ページ、農地振興荒廃地解消補助金、さとうきび収穫機械利用経費補助金のほうなんですけれども、こちらのほうは平成30年度まで実施していたものを、一旦休止したやつを農業関係団体の要望により今回予算化しているものであります。こちらのほう、また予算化されたときはJ A両支店でのご告知であったり、広く伝わるようにこちらのほうも努力してまいろうと考えております。

次に114ページ、商品展開力強化支援事業委託料のほうなんですけれども、こちらのほうは令和3年度まで南風原町商工会のほうに委託しておりました南風原町地域ブランド構築展開プロジェクト業務委託の後継事業となっております。同じく南風原町商工会のほうに委託しております。まず今年度、例えば商品改良企業マッチングの相談であったり品質向上、販路開拓セミナー等を行い、またですね、毎月15日にイオン南風原店のほうで地物の日ということでテスト販売、そしてですね、先月2月は東京インターナショナルギフトショー春2023、こちらのほうは決定権のある有力なバイヤー、仕入れ責任者が多数来場するイベントのほうに、琉球かすりのサブブランドであるG o - m a a i（ゴーマーイ）そしてTONPI（トンピ）のほうを出店いたしております。まだ結果といいますか、効果といいますか、出ておりませんが、こちらのほうを期待しているところであります。令和5年に関しても販売力の強化につながるようにですね、南風原良品チャ

レンジショップの実施であったり、県内外の商業施設などでの物産展等の開催、あるいは先ほど申し上げました、本当に商品を売るプロといいますか、バイヤーの皆さんが集うような場所での出品に力を入れていく計画となっております。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん まちづくり振興課長。

○まちづくり振興課長 仲里 明君 お答えいたします。緊急浚渫推進工事の件ですけれども、その件についてはですね、今後どうしていくのかということなんです、この事業名というんですか、こちらのほうが緊急浚渫推進事業債の活用ということになっていまして、令和6年度までということになります。今後はですね、もちろん現在のところについては一般財源を利用したものとして予算を計上していくというふうなことでありますけれども、今後は近隣の市町にとっても同じような問題を抱えておりますので、連携として新しい補助制度の拡充ができないかと、そういったものを今連携を図っているところでございます。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん 都市整備課長。

○都市整備課長 桃原 健君 お答えいたします。町民体育館につきましてですが、先ほど聞きにくかったというご指摘がありましたので、令和4年度3月に答申、今月ですね、答申予定です。スケジュールにつきましては、次年度公園区域の変更、都市計画決定とかですね、その辺をやっていき、可能性調査を行いながら令和6年度には民間事業者の決定とか用地買収等も含めて進めていきたいと思っております。規模については体育館と用地の規模を諮問されておりますので、そのことについて答申いたします。

あと津嘉山公園のほうは、ちょっと図面を持ってはいないんですけれども、やるのはパークゴルフ場、令和5年度ですね、パークゴルフ場の造成、あと一部芝生張りですね、それと電気設備、園路等とかの整備となります。これについては現場調査がありますので、そこに図面も出ますので、その辺で説明していきたいと思っております。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん 学校教育課長。

○学校教育課長 宮良泰子さん お答えいたします。予算書の128ページ関連で教職員の配置の状況についてなんですが、先ほど申し上げたとおり私たちも少人数に向けて予算も取組も行っているところです。もし見つかからない状況のために何かないかということなんです、今やっているのは県と情報連携を密にして、もし県が見つからなかったときはこちらも履歴書等が上がってきますので、その中から県と調整してご本人さ

んが勤務できるのであれば県のほうでとか、一緒になって私たちも取り組んでまいりたいというふうに考えてございます。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん 教育部長。

○教育部長 与那嶺秀勝君 予算書143ページの預かり保育の件についてです。現在、課長のほうからも説明がありましたように幼稚園教諭、保育士等の産休・育休等により欠が出たりする可能性も多くあります。その産休中の教諭等の確保にもすごく苦慮している状況です。そういう状況の中、合同保育を実施している状況です。次年度に向けてもですね、認定こども園化に向けた検討も始めていきますので、その辺も含めて総合的に検討して充実した養育、教育、保育の充実に努めていきたいと思っております。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん 教育総務課長。

○教育総務課長 比嘉純子さん 歳出154ページの学校開放管理指導員委託料についてです。業務の勤務時間がですね、平日17時から23時、休日が早番が8時から15時半、遅番15時半から23時ということで、学校開放を行っている時間に勤務していただくことになっております。1校2名ずつ委託ということになっております。業務の内容は、施設開場開閉の開錠に関する業務、施設の照明点灯に関する業務、備品の点検に関する業務、施設内の清掃に関する業務、使用者に対する使用の方法の指導に関する業務、施設の使用状況の記録及び報告に関する業務で、その他となっております。学校警備管理人の勤務23時後は機械警備が入ることになります。

○議長 赤嶺奈津江さん ほかに質疑ありませんか。
7番 岡崎 晋議員。

○7番 岡崎 晋君 まず予算書115ページから、12節の委託料で2,831万円、人件費増などがあったという部長の説明でしたが、イメージキャラクター新規製作委託料とあります。このことをご説明ください。

それから次の116ページ、南風原町観光協会の補助金1,000万円、3年度も4年度に比べて239万2,000円減額されていますが、これは何か事業だったら委託料だと思うので、この補助金減額の理由を伺います。

それから134ページ、需用費の光熱水費ですが、小学校、中学校、幼稚園と電気料の高騰が続いてきて、これから予想されます。今後、水道料の値上げも心配されますが、小学校ではこの上げ率、前年比で小学校では63%、中学校では51%、幼稚園では28.5%というふうに上げ率が前年比で違うんですが、多分教室の増減なども要因としてあると思うんですが、そのほかにももしかしたらと思うのはLED化がされているところ、

されていないところ、そういった要因も引き上げ率に関わってきているのかどうかを伺いたい。

それから136ページ、17節の備品購入費、そのすぐ上の図書購入費は6万4,000円。図書というのは以前に中央公民館にある図書館のことでも伺ったことがあるんですが、図書というのはたしか1点で3,000円以上のもののことを図書というんですかということを確認したい。そうすると3,000円以下の本などは、その下の備品購入1,013万1,000円の中から本などを購入するのですか。それでこの図書とか本の購入についてですね、小学校でいえば、このページでいえば令和3年度で830万円、令和4年度で330万円でした。この中から本に充てるものとほかの備品に充てるものが分けられているのか。伺いたいのはデジタル化が進んできて、実際に本そのものの購入が減ってきているか、あるいは減っていることはないのかを伺いたい。

それから照屋議員も触れた158ページの3目賄い材料費ですが、158ページですね、3億85万3,000円。これを前年比で比較すると4.9%の引上げにとどまっています。先ほど教育総務課長は、今後他市町村の動向も見ながら検討していきたいというお答えだったと思うんですが、多分この約5%の引上げだけでは、三百七十何名でしたか、人数が増えるのが。増えていく中で5%だけの引上げでは到底というか、その食の質を維持向上していけるのかなという心配が大きいです。その分、もしかしたら給食費の値上げを今後あり得ると思うんですが、私が問いたいのはこの5%の引上げで1年間やっていくのは無理がないかということを知りたい。

それから最後に、副町長からの冒頭でありました一般会計財政総括概要の最後の11ページで別表3、これは大枠のことを伺いたいと思います。別表3ですね。前年度に比べて総予算で2,471万9,000円増、ほとんど同じ予算でいくんですが、その中で大きな事業が終了したとかということで、いろんな科目が減っていく中で人件費が2億5,053万3,000円増えていきます。伺いたいのは、この人件費の中には我々議員報酬もこの中に入っているのか。それから予算書の169ページ、昨日も少し触れましたが、職員の配置で40名増の予算となっています。この2億5,000万円は、この令和5年度一過性のものではない、あり得るのか。それともこの2億5,000万円は今後令和6年度、7年度減っていく要素はないのか。会計年度の任用職員の変化などに応じて減っていく可能性はあるのか。それを伺いたい。できればですね、この2億5,000万円は予算書の中でくくりはないので、この2億5,000万円がどういう構成によってこの2億5,000万円になっているのか。できるだけ分かり

やすい資料を委員会に提示していただければと思うんですが、それはいかがでしょうか。以上、伺います。

○議長 赤嶺奈津江さん 産業振興課長。

○産業振興課長 松本仁志君 それではお答えいたします。予算書115ページ、7款1項2目12節、委託料のほうなんですけれども、人件費の増につきましてはこの委託料のところの一番上、ヒーローのまちづくり事業委託料のほうで、こちらのほう金城哲夫生誕85周年事業を実施するためということで、1名の人員増となっております。

その下、イメージキャラクター新規製作委託料のほうですが、こちらのほうははえるんの野菜のお友達であるびゅうりー君の劣化が激しいことから、新たに製作する予算となっております。

次のページです。負担金、補助金のほうの南風原町観光協会補助金の減の理由なんですけれども、今回予算要求に当たりまして、過去の観光協会の収支決算書のほうを精査しました。その中で過去3か年、令和元年から令和3年ですね、多くの繰越金がありました。補助金は事業を執行するために必要な経費を補助するものとなっております。まずはこの繰越金と補助金で事業を執行する必要があり、この状況を協会の理事の方々にもご説明をして、ご理解いただいた上での予算計上となっております。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん 学校教育課長。

○学校教育課長 宮良泰子さん お答えいたします。まず予算書134ページ、光熱水費に関してですが、幼小中の上げ率が違うのは、おっしゃられたとおり施設のクラスの数だったりとか、状況が違うということによるものです。LED化によって電気料が変わってくるかというご質問なんです、北丘小学校のほうで大規模改造のときにLED化しておりまして、やはりLED化したことにより電気代が下がっているんじゃないかなということは推測されます。具体的に細かく測ったことはないんですが、恐らくLED化というものは光熱費、電気料の削減に役立っているというふうに見ております。

続きまして136ページ、予算書をお開きください。図書購入費につきましてですが、こちらはまず図書については5,000円未満を消耗品、5,000円以上を備品というふうに扱っております。なのでこちらで上がっている136ページの図書購入費につきましては、4小学校の備品の分ということで、ほとんどが図書については消耗品になりますので、136ページの10の需用費の消耗品費の中に4小学校の図書費というものは含まれております。小学校の需用費の消耗品費の1,091万2,000円の

中に含まれておりますが、これは各学校の消耗品費も含まれていますので、小学校につきましては各学校50万円前後の図書購入費を消耗品と備品という形で合わせて持っているような形になっております。先ほどご質問のあった電子化によって図書の購入の部分が減っていくかということなのですが、南風原町のほうではこの図書購入については、従来どおり小中学校のほうでは紙の本のほうを整備しておりまして、電子につきましては生涯学習文化課の中央公民館と連携しまして、全児童生徒にIDを配布して、公民館のほうの電子図書を利用できるようにしております。なので図書費を減らすというよりは、どちらかというと公民館と一緒に電子図書の部分も広げていきたいというふうな考えでございます。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん 教育総務課長。

○教育総務課長 比嘉純子さん 歳出158ページの賄い材料費について、物価高騰の中、賄い材料費前年度比5%の引上げで今後無理はないかというご質疑でしたが、材料費の前年より5%の増というのは、児童生徒が増になったということになります。栄養量を今後維持しつつ調理方法等の工夫を行ってまいります。今後、調理等の工夫では厳しいのであれば賄い材料費については検討していきたいと思っております。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん 副町長。

○副町長 新垣吉紀君 歳出の人件費についてでございますが、2億5,000万円の資料といえますか、予算書の165、166ページ。165ページは特別職の関連です。166ページの給与明細の総括の一般職、この165ページの比較、合計、右下の1,150万2,000円で、266ページの一般職の総括の表の合計2億3,900万円、これでおおむね2億5,000万円になると思います。今回は条例も提案しましたが、議員の報酬の改正等々ございますので、多分前年度よりは大幅に増額があると。この状態が毎年続くのかというのはそうではないというふうに思います。ただ人件費につきましては人事院勧告等、あとは会計年度任用職員の採用の人数の具合、それからこれも条例改正で提出いたしました、職員の定数の改正に基づくといえますか、職員実数の増等によって変化はあると思います。資料というのがこの165ページと166ページをご覧いただければと思います。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん 7番 岡崎 晋議員。

○7番 岡崎 晋君 私はこの165、166ページをじっくり見ていなかったもので、また改めて委員会で審議させていただきたいと思っております。

再質疑ですが、この2億5,000万円という人件費、今後1年間2億5,000万円が増になるんですが、今の副町

長の答弁ですと、これはもう基礎になるんですね、多分。令和6年度以降、この2億5,000万円が減るということはないというふうに私は理解しましたが、そのとおりですか。

○議長 赤嶺奈津江さん 副町長。

○副町長 新垣吉紀君 申し上げたのは、今回の2億5,000万円は給与の改定がございましたので、上げ幅が高くなっていますということです。来年も同じではないということです。来年も、仮に議員の報酬、一般職の人事院勧告でベアアップ等があればそれは分かりませんが、そこそこ例年のようであれば議員報酬が2年度連続で上昇というのがあるかどうかは別にして、今年と同じであればそこまでの上昇はないということです。あとは退職、採用の状況もございますので、今年をベースに2億5,000万円以上毎年人件費が増額するということではございませんという、これでご理解ください。

○議長 赤嶺奈津江さん ほかに質疑はありませんか。14番 浦崎みゆき議員。

○14番 浦崎みゆきさん それでは1点だけお願いします。114ページの14節、琉球かすり会館産業用除湿機導入工事について。こちらは新たに入れるものなのか、それとも老朽化によってなるものなのか。またこのかすり会館のどの部分の場所というのをちょっとお願いいたします。

○議長 赤嶺奈津江さん 産業振興課長。

○産業振興課長 松本仁志君 それではお答えいたします。琉球かすり会館産業用除湿機導入工事のほうなんですけれども、こちらのほうは既存のものに変わってではなくて、新たに一括交付金を使って行うものとなっております。琉球かすり会館のほうに展示ホールがございます。今、3台設置する予定で、かすりウェアとかがある展示ホールのところに1台、展示ホールに入って右側に反物を置いてあるところがあります。あちらのほうに1台。そして展示ホールの奥に行くと右側のほうに貸衣装を置いてある部屋があります。こちらのほうに1台を設置します。多湿によるカビ、害虫等の発生リスクを軽減するために今回この予算を計上しております。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん 14番 浦崎みゆき議員。

○14番 浦崎みゆきさん これまでは大丈夫だったんですかね。かなり、今までやっていなかったがためにひどくなって、今回導入を協会のほうから申込みがあったのか。あと私が聞くところによると、資料関係もそういう除湿機が必要というふうなお声も聞いたりしていますけれども、その辺については今後の課題なのか

どうか、それだけお願いします。

○議長 赤嶺奈津江さん 産業振興課長。

○産業振興課長 松本仁志君 お答えいたします。今回導入しますのは産業用除湿機となっております。これまでは普通の家電で売っているような除湿機でやっていたようです。ただそれじゃあ足りないということで、今回産業用除湿機ということで、この予算計上となっております。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん 休憩します。

休憩（午後1時39分）

再開（午後1時39分）

○議長 赤嶺奈津江さん 再開します。

ほかに質疑はありませんか。8番 大宜見洋文議員。

○8番 大宜見洋文君 予算書97ページですね、学童クラブ関係について質疑です。児童生徒数がやっぱり300人増えるということで、小学校の学童クラブに入る子どもたちもかなり多くなると、学童クラブのほうからの相談と、保護者のほうからも入れないという不安の声があったので、この辺ちょっと確認したくて、一般質問にも入れているんですけども、この予算内、歳出の中でももしかしたら入れない子どもたちに対しての対策が取れるのかどうかお願いします。

○議長 赤嶺奈津江さん こども課長。

○こども課長 儀間博嗣君 お答えいたします。令和5年度予算には、この学童クラブの新たな、新設という予算のほうは今組み込まれてはおりません。

○議長 赤嶺奈津江さん 8番 大宜見洋文議員。

○8番 大宜見洋文君 今回、待機学童が出るんじゃないかなという不安がやっぱり現場のほうから聞こえてきた理由の一つとしては、やはり町からの家賃の補助も増額されて助かっていると。その結果、保育料が安く抑えられることによってニーズも高まっているんじゃないかという効果の面もあったので、さらに増えるんじゃないかという、その辺からの相談だったんですが、もしも今のところ出るか出ないか僕らのほうで判断できませんけれども、これが出るとしたらですね、やっぱりもっと増やしたほうがいいんじゃないかなと思うんですが、この辺に関してはいかがでしょう。

○議長 赤嶺奈津江さん こども課長。

○こども課長 儀間博嗣君 お答えいたします。学童クラブの待機の状況については、今最終的な数字をまとめている状況でございます。おっしゃるとおり今年度、令和5年度の入所に向けては例年に比べて待機児童が多い状況というのは、今の状況でつかんでおります。そういった状況を踏まえて、今この予算には組み込まれてはおりませんが、例年夏頃、夏休み前後には

待機児童のほうが消滅するというような流れもありますので、この3月、4月の状況を踏まえて、また学童クラブの入所の状況なども最終的に判断して、我々のほうは学童クラブの必要量というものを考えていきます。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん ほかに質疑はありませんか。15番 知念富信議員。

○15番 知念富信君 ちょっと1点だけお願いします。104ページです。焼却灰の関連の質問でありますけれども、焼却灰捨て場が安謝のほうにありますけれども、そこがあと何年で満杯になるのか。そのための、資源化によって琉球セメントかな、そのあたりに設備を改造するとか、改良事業に伴う形で負担金が生じていると思いますけれども、その設備改造に係る、また改良事業に伴うのは何年度からの予定でやっているかどうかの質疑をお願いいたします。

○議長 赤嶺奈津江さん 住民環境課長。

○住民環境課長 金城直子さん お答えします。現在あります最終処分場は、満杯になるのは今の予想としましては令和13年度と組合からは報告を受けております。また今回の琉球セメントに対しての委託事業ですが、令和5年度から実施すると報告を受けております。

補足、もう一度。事業に向けて令和6年度事業に向けて、令和5年度から取り組んでいくという方向であります。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん 15番 知念富信議員。

○15番 知念富信君 今回ある程度調査みたいな感じで改良しますよという意味で、令和6年度から暫定的に搬入もすると。両方じゃあ、安謝のほうにも搬入しますけれども琉球セメントにも搬入するという形のあれでよろしいですか。

○議長 赤嶺奈津江さん 住民環境課長。

○住民環境課長 金城直子さん お答えします。議員お見込みのとおり、令和5年度は両方並行して……、すみません令和6年度から並行して搬入していくと見ております。

○議長 赤嶺奈津江さん ほかに質疑ありませんか。

（「進行」の声あり）

○議長 赤嶺奈津江さん ないようですので、これをもって歳出予算と給与費明細書、その他の部分の質疑を終わります。ただいま議題となっております議案第20号 令和5年度南風原町一般会計予算については、総務民生常任委員会に付託いたします。なお、総務民生常任委員会と経済教育常任委員会においては、各所管に属する歳入歳出予算の事務事項について審査を行い、3月14日火曜日、午前10時から連合審査会を予定

しておりますので、同連合審査会に審査報告書を提出していただきますようお願いいたします。また、各委員会、今日の質疑で確認できなかった点、後で気づいた点等がありましたら、相互の委員会で確認できるようにお互い協力して審議していただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

以上で本日の日程は、全部終了しました。本日は、これにて散会いたします。お疲れさまでした。

散会（午後 1 時48分）